

図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動（1月分）

（震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所の地震波形データを利用しています。）

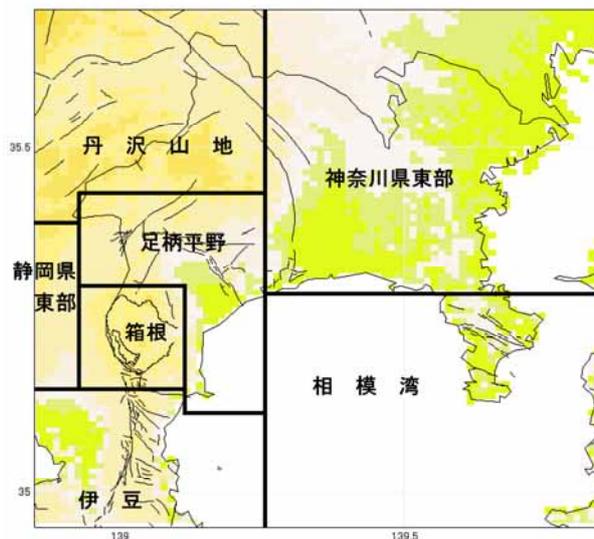


図2 表1に対応する地域区

#### 4. 箱根火山の地震活動

本期間中、箱根火山では当所の定義（注1）による群発地震が1回観測された。今回の活動期間は2時間弱の極微小な活動であったが、箱根火山の群発地震は2010年2月に駒ヶ岳付近で観測されて以来であった。以下に活動の概要を示す。

活動期間 : 1月10日14時37分～10日16時10分 地震数23  
 最大地震 : 10日14時56分 M0.8  
 有感地震数 : 0回

震源域は、芦ノ湖の北端、湖尻付近で、震源の深さは3km～6km程度であった。これらの群発期間中の最大地震は10日14時56分に発生したM0.8であった。この地震活動に伴う有感地震は観測されていない。

この付近では、2009年8月にやや活発な群発地震が観測されているが、今回の活動域はその活動域よりやや南側であった。

図3に震源分布、図4に1時間ごとの地震発生数を示す。

注1) 当所では、箱根火山における群発地震を「地震回数は1時間に10回以上、活動期間は前後3時間以上地震なしで区切る」と定義している。

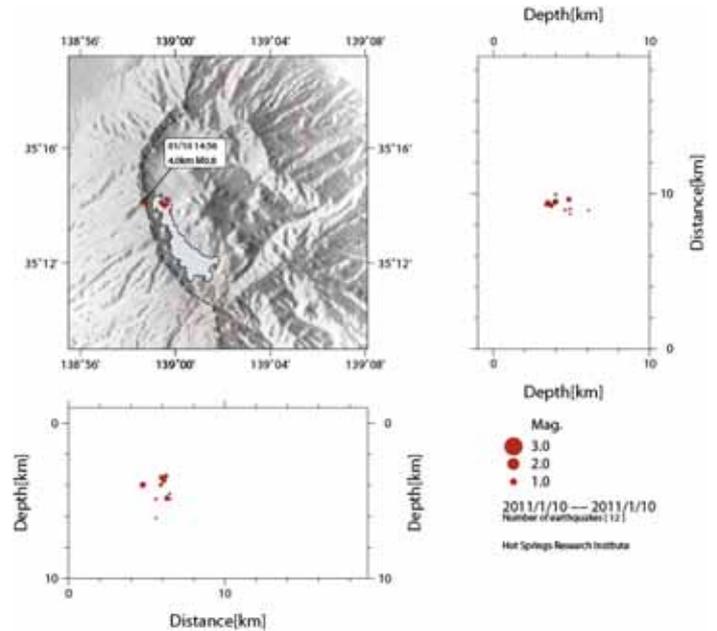


図3 震源分布図（1月10日）

時間別頻度（2011年1月10日）

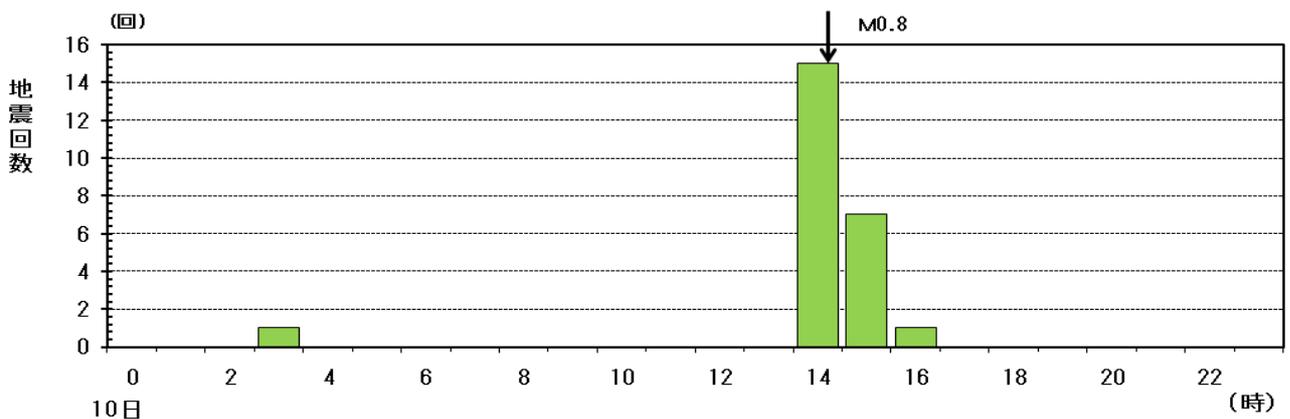


図4 1時間ごとの地震発生数（1月10日）

図4の地震数は、当所の連続記録によって目視で検出された全ての地震数を示しています。震源決定される地震は、この検出された地震をもとに行なわれます。地震規模の小さい地震は、波形記録の得られる観測点数が少なくなり震源が決められないため、震源決定される地震数は検出地震数より少なくなります。今回の活動では、23回の地震のうち12回の地震について震源決定されました（図3参照）。

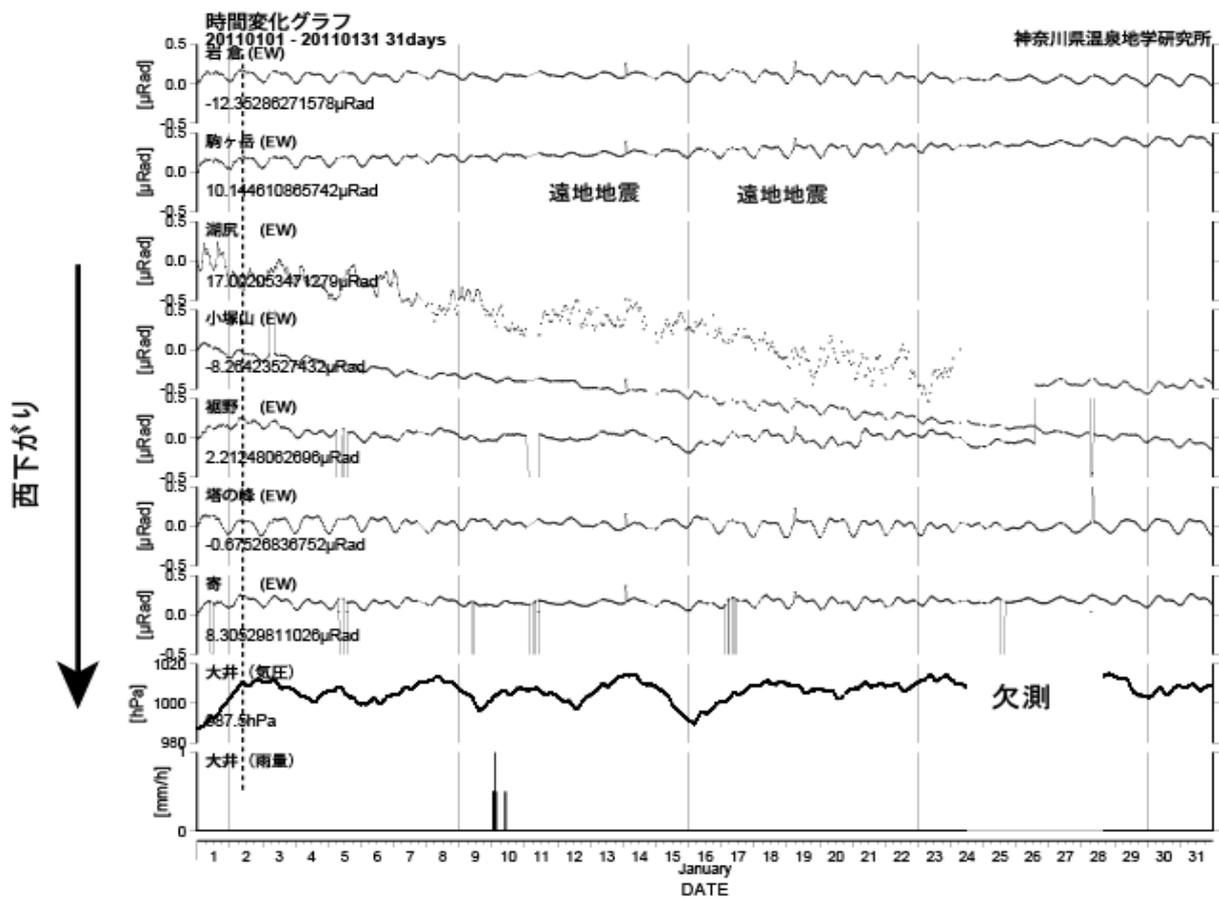
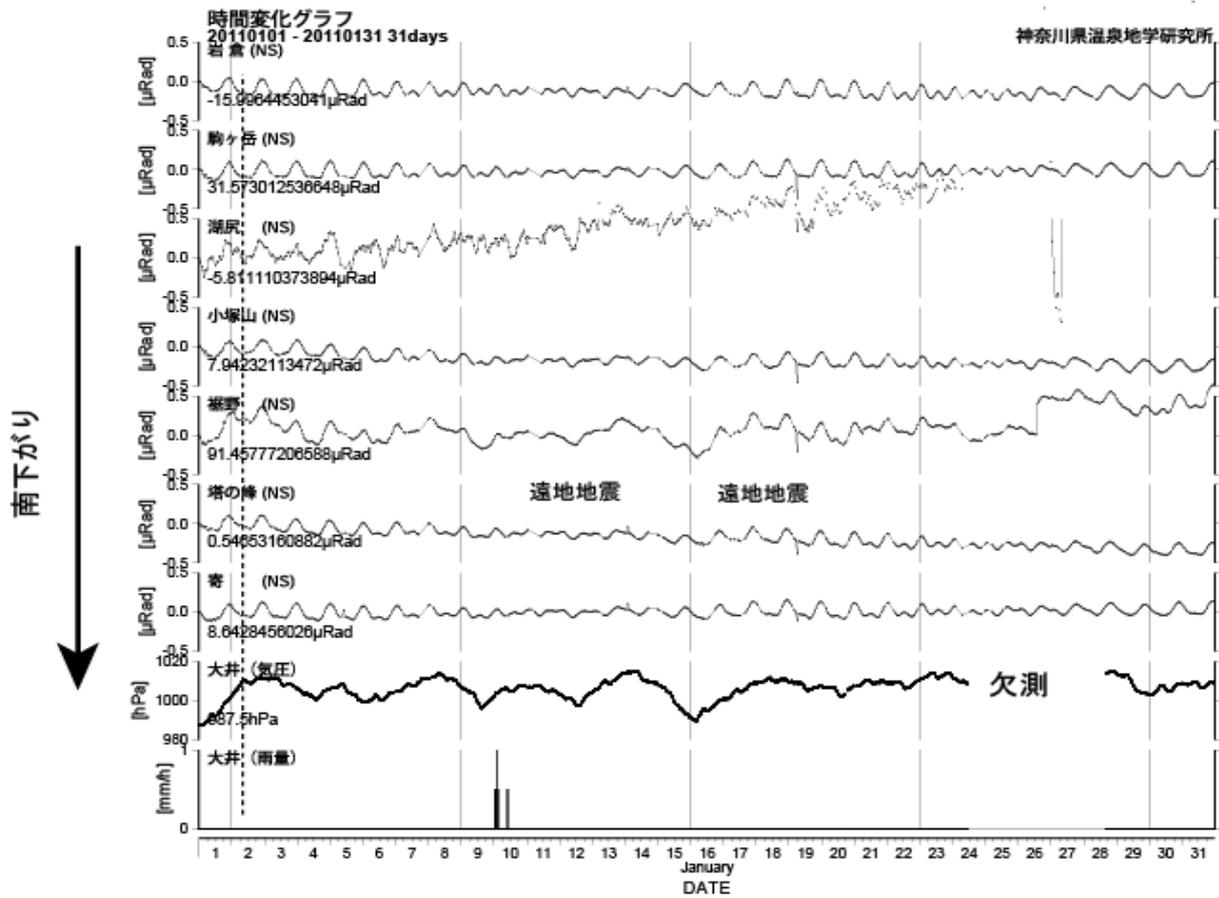


図5 傾斜計記録 (2011年1月1日から1月31日) 上: 南北成分 下: 東西成分  
最大地震 [1] 011年01月02日09時42分 深さ13.35 km M3.9 (丹沢)

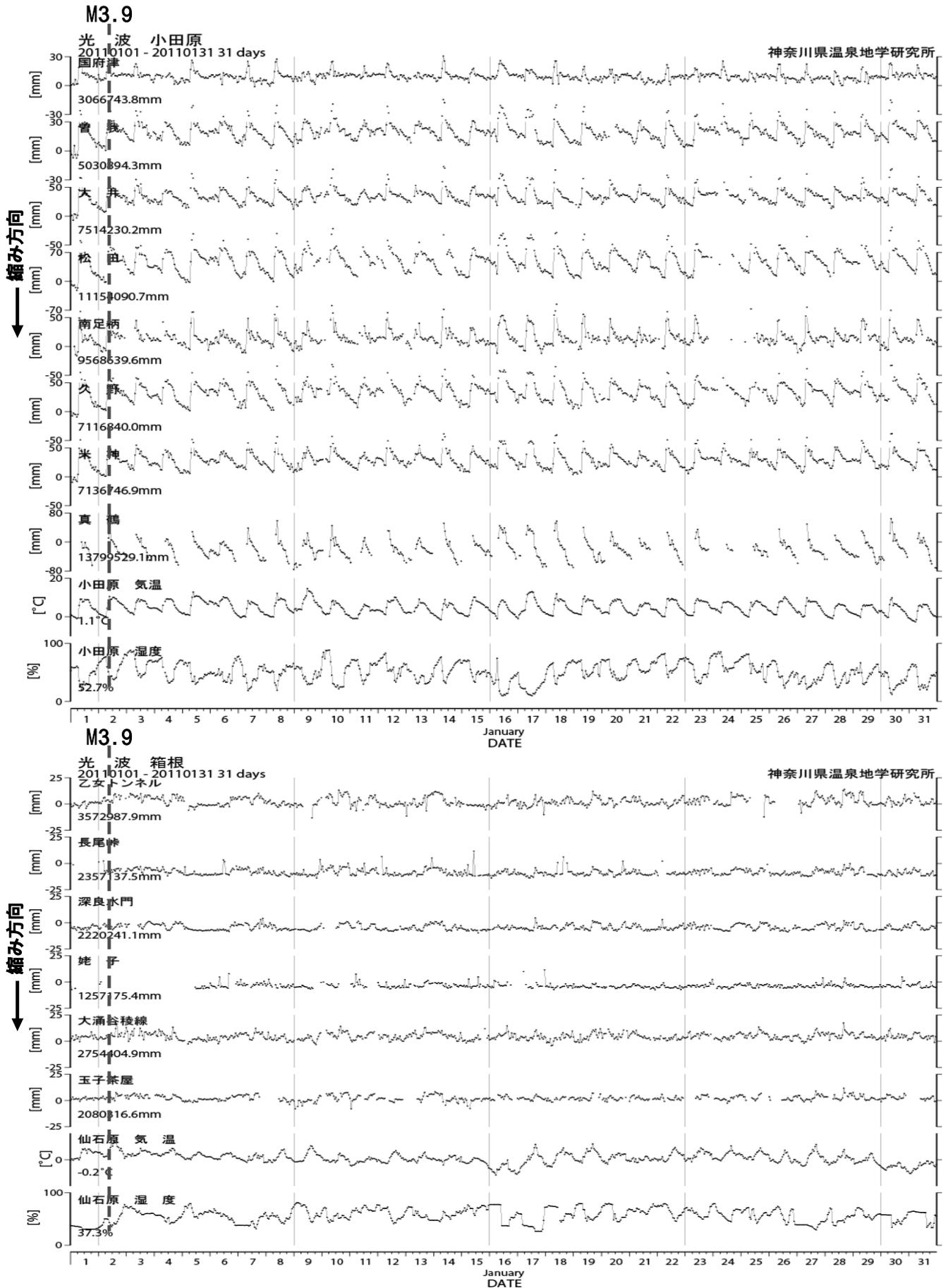


図6 光波測量観測結果(2011年01月)

上:小田原観測網、下:箱根観測網

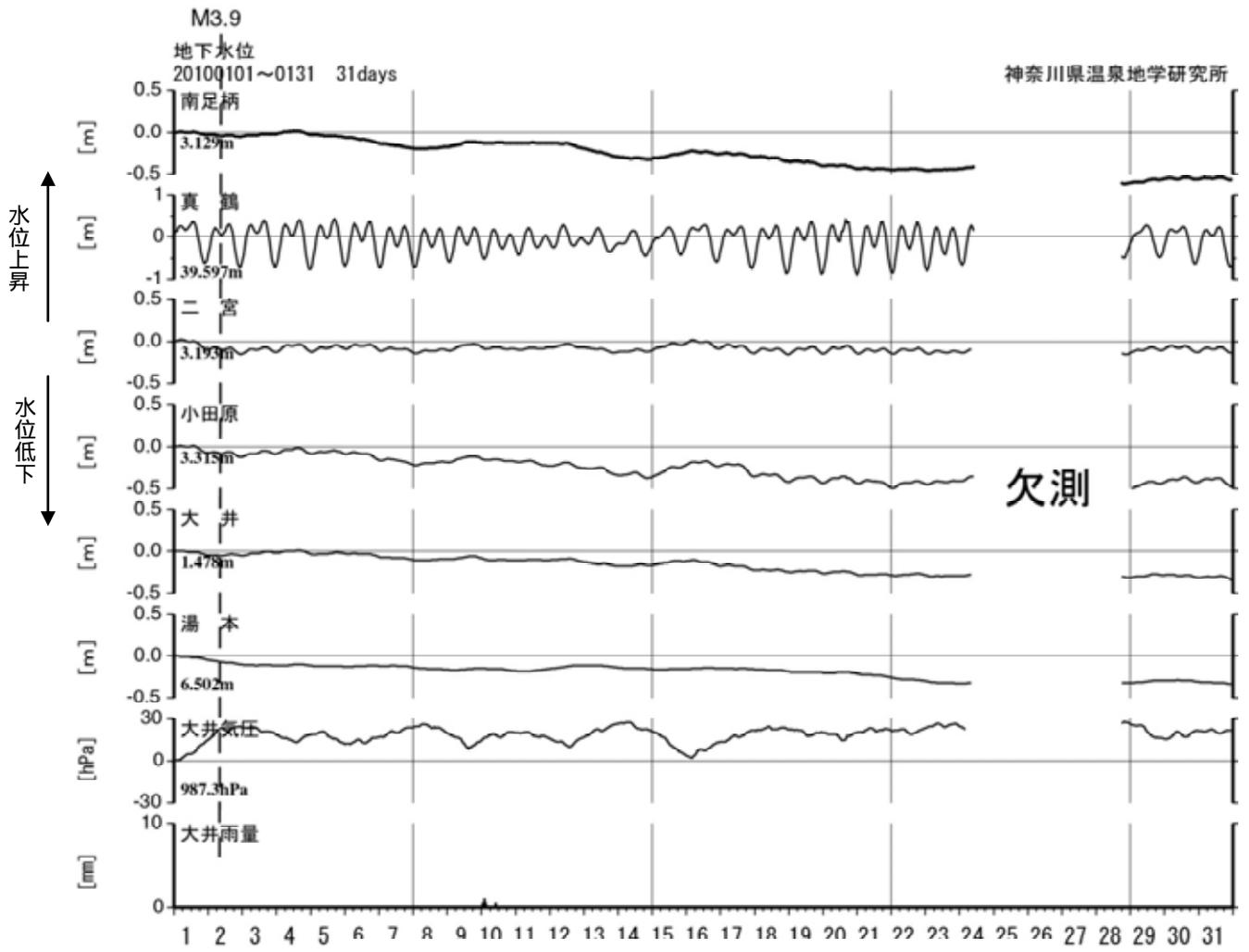


図7 地下水位観測結果(2011年1月)

M3.9

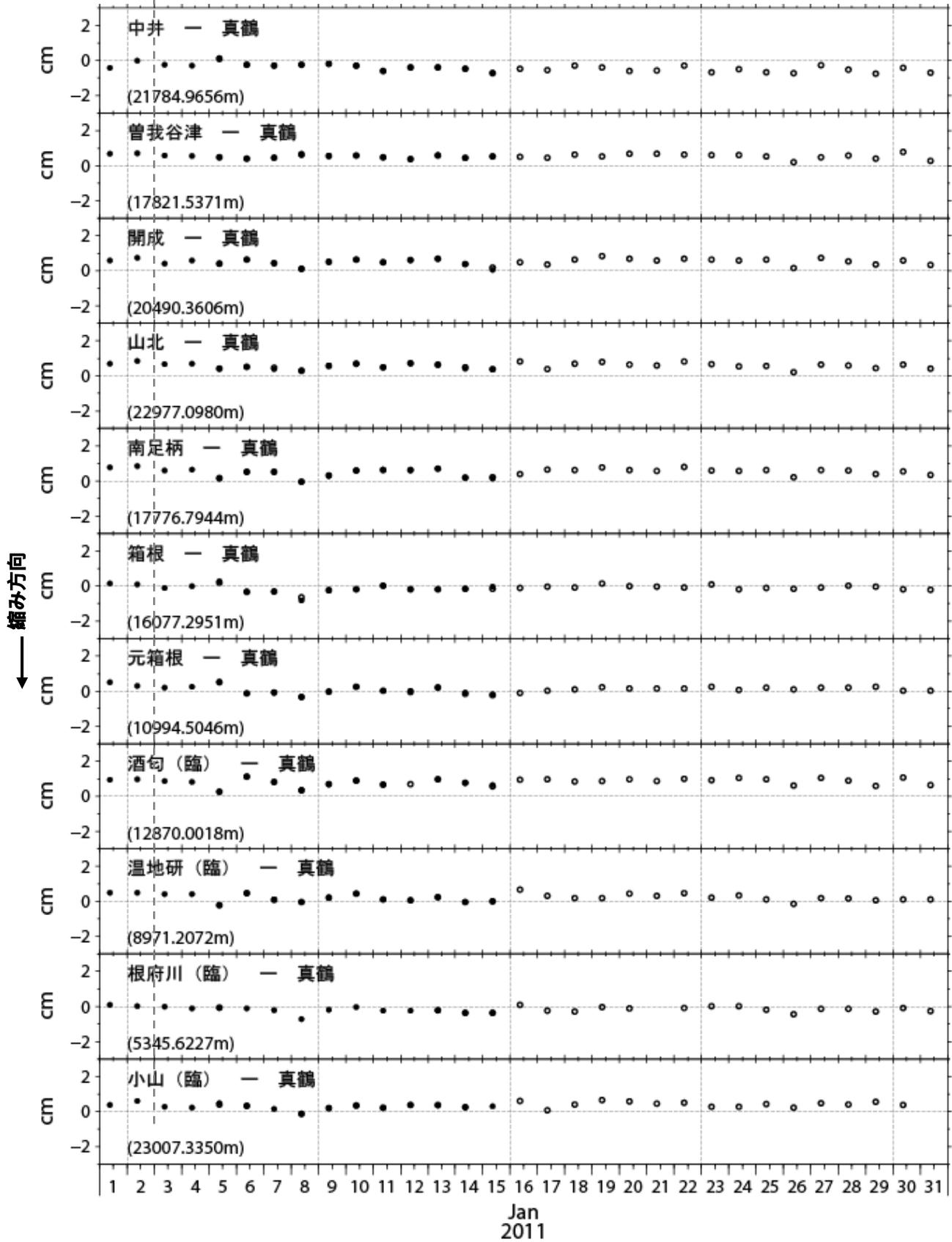


図8 GPS 測量観測結果 (2011年1月)

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。 ●は精密解、 ○は超速報解を示す。